

化学工学会第 52 回秋季大会 ナノ材料プロセスサイエンスシンポジウム (共催)  
 SP-2 [特別シンポジウム] 報告書

オーガナイザー

阿尻 雅文(東北大学)

筈居 高明(東北大学)

久保 正樹(東北大学)

菅 恵嗣(東北大学)

大田 昌樹(東北大学)

伊與木 健太(東京大学)

2021 年 9 月 22～24 日にオンライン<ライブ配信併用>で開催された化学工学会第 52 回秋季大会にて本シンポジウムが開催され、合計 12 件の講演発表が行われた。詳細は下記の通りである。

日時	9 月 22 日 9:40～17:20 12 件(招待講演 3 件、依頼講演 9 件を含む)
会場	オンライン
聴講者数	延べ人数 217 名(うち企業からの参加者 43 名) <午前の部:116 名、午後前半の部:86 名、午後後半の部:90 名>
招待講演	『機能材料の製造におけるナノテクノロジー&サイエンス』 山口 由岐夫氏(PIA) 『ナノ材料を高速・高密度に作る:カーボンナノチューブでの試み』 野田 優氏(早大) 『微粒子、ナノ粒子の表面間相互作用の評価と設計』 神谷 秀博氏(農工大)
依頼講演	『ナノ材料の界面・構造制御プロセスサイエンス—ナノ材料・プロセスの設計基盤構築に向けて—』 阿尻 雅文氏(東北大) 『液中でのナノ粒子分散制御に向けた粒子界面近傍の誘電率測定』 長尾 大輔氏(東北大) 『粉碎・再結晶化法によるゼオライトナノ粒子の製造プロセス開発』 脇原 徹氏(東大)

	<p>『ナノ粒子の熱力学特性と擬似分子モデル化』  猪股 宏氏(東北大)</p> <p>『吸着を利用したナノ粒子分散液の分離精製法の開発』  北川 尚美氏(東北大)</p> <p>『ナノ材料の界面親和性評価と構造形成』  塚田 隆夫氏(東北大)</p> <p>『高粘性混合流体のレオロジー特性とフィラー分散性評価の基礎的検討』  渡邊 賢氏(東北大)</p> <p>『ナノ材料 DB と物性予測』  山下 善之(農工大)</p> <p>『有機修飾ナノ粒子の凝集メカニズムの解明に向けた粗視化分子動力学シミュレーション解析』  大谷 優介氏(東北大)</p>
--	--

以上